



特別展「みんなでつなげる鉄道 150年—鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり—」

JR 東日本×横浜市歴史博物館×崎陽軒 「鉄道開業 150 年記念弁当」の製作協力について



「JR 東日本×横浜市歴史博物館×崎陽軒 鉄道開業 150 年記念弁当」と「鉄道開業 150 年記念ひょうちゃん」 ※全 2 種のうちいずれか 1 つを封入します。※写真はイメージです。

鉄道開業 150 年を記念した、お祝いにぴったりなお弁当

横浜市歴史博物館では、特別展「みんなでつなげる鉄道 150年—鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり—」に関連して、株式会社崎陽軒(本社:横浜市西区、代表取締役社長:野並晃)は、東日本旅客鉄道株式会社横浜支社(所在:横浜市西区、支社長:宮田久嗣)とのコラボレーション企画として「JR 東日本×横浜市歴史博物館×崎陽軒 鉄道開業 150 年記念弁当」(JR 東日本商品化許諾済)の製作に協力いたしました。

1872 年 10 月 14 日に日本で最初の鉄道が新橋-横浜間で開業してから 150 年を迎えることを記念したお弁当です。ふわふわ食感のスクランブルエッグをトッピングした「オムライス」や「海老グラタン」、「海老フライ」、「ミニベイクドチーズケーキ」など、鉄道開業の地である横浜らしさが洋風のおかずで表現されています。

掛け紙には、横浜市ふるさと歴史財団が運営する横浜開港資料館が所蔵している鉄道開業当時の横浜を走る列車の風景が描かれた錦絵をデザインし、150 年という歴史に想いを馳せることができます。

本企画の契機のひとつであり、崎陽軒が所蔵する初代ひょうちゃん(復刻)やシウマイ娘の制服(レプリカ)が展示された横浜市歴史博物館特別展「みんなでつなげる鉄道 150 年」は、会期中およそ 30,000 人のお客様にご来場いただき、9 月 25 日で閉幕いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため販売は、崎陽軒公式 WEB サイトによる完全予約制(店頭受渡・支払)です。ご予約、お弁当の詳細については右の QR コードからご確認ください。価格 1,500 円(税込) 販売日 10 月 11~15 日の 5 日間合計 4000 個の限定販売です。



特別展概要 — 閉幕・ご来館ありがとうございました —

【会 期】 令和4年3月19日(土)～9月25日(日)

前期：3月19日(土)～6月19日(日)

後期：6月22日(水)～9月25日(日)

【会 場】 横浜市歴史博物館

【主 催】 (公財)横浜市ふるさと歴史財団

【共 催】 横浜市教育委員会

【特別協力】 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社・東海旅客鉄道株式会社・日本貨物鉄道株式会社・東急電鉄株式会社・相模鉄道株式会社・京浜急行電鉄株式会社・神奈川臨海鉄道株式会社・横浜高速鉄道株式会社・横浜市交通局・株式会社横浜シーサイドライン

【協 力】 横浜メディアビジネス総合研究所・横浜市電保存館・川崎市市民ミュージアム・東急株式会社・株式会社総合車両製作所・神奈川県立神奈川工業高等学校

【観覧者数】 30,242人(速報値)



上：特別展メインビジュアル
下：特別展会場風景

特別展では崎陽軒所蔵の貴重な資料を展示いたしました

特別展では「3、鉄道がつなげる 楽しさへつなげる ー鉄道の旅ー」のコーナーで、株式会社崎陽軒所蔵の初代ひょうちゃん全種類(復刻版)および、シウマイ娘の制服(レプリカ)を展示いたしました。

●ひょうちゃん

シウマイの醤油入れは、シウマイが誕生した1928(昭和3)年当時は小さなガラスのビンでしたが、戦後にひょうたん型の白い磁器となりました。1955(昭和30)年、その白い磁器の醤油入れに、漫画家・横山隆一(代表作：フクちゃん)がたくさんの表情を描き、48種類のひょうちゃんが誕生しました。

●シウマイ娘

1908(明治41)年に創業した崎陽軒は、銀座の街角で煙草のキャンペーンをしていたピース娘をヒントに、1950(昭和25)年に横浜駅ホームに「シウマイ娘」を登場させました。コスチュームにたすきをかけ、20個入りのシウマイが入ったかごをさげて、「シウマイはいかがですか」と発車待ちの車窓越しに売り歩きました。



上：醤油入れ「ひょうちゃん」の展示風景
(初代復刻・崎陽軒蔵)
下：横浜崎陽軒シウマイ娘の制服の展示風景
(レプリカ・崎陽軒蔵)

お問合せ先

横浜市歴史博物館 副館長：刈田均 学芸員：小林光一郎 広報プロモーション担当：羽毛田智幸

Tel.045-912-7777